

令和6年度応急仮設住宅建設模擬訓練を実施しました

愛知県では、令和6年11月6日（水）、令和6年度応急仮設住宅建設模擬訓練を実施しました。この訓練は、来るべき巨大災害に備えて、平成17年度より毎年実施しており、今回で20回目となります。

当日は県職員、市町村職員、建設協力団体等が参加し、建設型応急住宅及び賃貸型応急住宅の事例や概要について情報提供するとともに、建設候補地の選定や災害発生時の業務内容についてのグループディスカッションを行いました。

また、検査時の注意点等を詳細に解説した動画により、応急仮設住宅の建設及び維持管理に関する知識の向上を図りました。

参加した市町村職員へのアンケートでは「応急仮設住宅供給の流れを理解できた」「近隣市町村との意見交換により、状況が把握できたことがよかった」「協力団体の話を聞いたのは大変参考になった」等の感想があり、本県の災害対応力の向上に資するものとなりました。

概要

日 時：令和6年（2024年）11月6日（水）13：30から17：00まで
場 所：刈谷市中央生涯学習センター 4階 401・402研修室
主 催：愛知県建築局公共建築部公営住宅課
参 加 者：県内46市町
（一社）プレハブ建築協会、
（一社）日本ツーバイフォー建築協会東海支部、（一社）全国木造建設事業協会、
（一社）日本木造住宅産業協会、（一社）日本ムービングハウス協会
オブザーバー：国土交通省中部地方整備局

模擬訓練の様子

